

open! architecture 2008 開催報告書

Index

- 01 基礎データ
 - 開催概要
 - 協賛者一覧
- 02 実績データ
 - イベント開催報告
 - 建築開放区
 - 都市楽師プロジェクト
 - 水辺から愉しむ東京
 - フォーラム・東京を語る
 - タイアップ企画
 - パブリシティ
 - 広報印刷物一覧
- 03 調査データ
 - アンケート調査結果(参加者)

本書に記載されている建物・施設等へ
個別に見学依頼するようなことは
先方へのご迷惑となりますので、
絶対になさらないで下さい。主催者

2008年7月
open! architecture実行委員会



開催概要

趣旨

環境、都市、そして人。建築はそのすべてと関わり、密接に繋がっています。
本イベントは「建築の公開」というテーマに焦点を当てた、わが国初の試みで、より多くの方々に建築を身近に感じていただき、まちの魅力を再発見し、それが地域の誇りとなることを願っています。
2008年春の3日間を皮切りに、2011年秋、UIA* 2011 東京大会までの4年間に渡り、年に一度、都心の建築物を一斉に公開するというイベントです。

開催日程

2008年5月14日(水)
プレイベント 18:30-22:00
2008年5月15日(木) 10:00 - 20:00
5月16日(金) 10:00 - 20:00
5月17日(土) 10:00 - 18:00

イベント構成

A:「建築開放区」
都心(日本橋・千代田地域など)の建築物23件を公開

+

B:「フォーラム・東京を語る」
=3夜連続のトークイベント

C:「水辺から愉しむ東京」(東京湾クルーズ)
=竹芝桟橋より東京港クルーズ

D:「都市楽師プロジェクト」
=まちを会場とする音楽演奏会

その他のタイアップ企画=
「建築写真講座」=建築写真家下村純一氏をお迎えして 等々



協力企業団体

主催

open! architecture実行委員会
UIA2011東京大会日本組織委員会

後援

東京都
千代田区
中央区 中央区観光協会
(社) 日本建築家協会
(社) 日本建築学会
(社) 日本建築士連合会
(社) 日本建築士事務所協会連合会
(社) 建築業協会
空間デザイン機構
(社) 日本ディスプレイデザイン協会
(社) 日本商環境設計家協会
(社) 日本サインデザイン協会
(社) 日本ディスプレイ業団体連合会

協賛

三井不動産株式会社
株式会社三越
エスアンドエイチジャパン株式会社
アーキテクツ・スタジオ・ジャパン株式会社
株式会社丹青社

協力

二瓶文隆(水の都、中央区をつくる会 代表)
名橋「日本橋」保存会
日本橋地域ルネッサンス百年計画委員会
常磐橋再生プロジェクトCAPPS(常磐橋)
株式会社ジール(船舶)
財) 日本ナショナルトラスト・たてもの応援団

企画協力

につぼんmuseum
デルファイ研究所

イベント報告: 建築開放区

開催報告

目的

- ・ 建造物を改めて意識することで、建造物を身近に感じ、その魅力を再発見する。
- ・ 見学者と施設管理者との双方向コミュニケーションにより、建造物の保存やまちづくりへの意識向上を図る。

実績

- ・ 日本の道路の起点となる日本橋を中心に23カ所の歴史ある建造物を公開。(次頁参照)
参加費: 無料～5,000円 (拠点による)

効果

(見学側視点)

- ・ 解説を聴きながら建物を見ることで、建物への理解と興味を享受し、建物や街並みへの意識が向上したとの声が多数あがっている。

(施設側視点)

- ・ 建築の専門家ではない施設管理者たちが、公開にあたり、自分たちの施設の知識を深め、解説を行ってくださる施設もあった。

日本橋高島屋



コンシェルジュの方からの、時代時代のエピソードを交えた解説に参加者も真剣に耳を傾ける

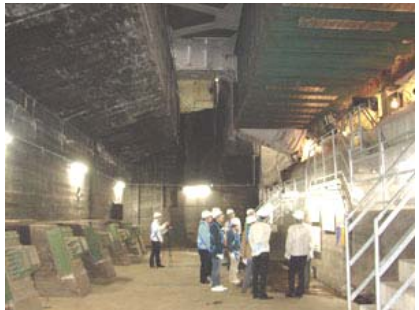
東京會館



ご担当の方は、このイベントの解説に向け、建物についてたくさんのことを調べてくださったという

イベント報告: 建築開放区

開放地区 (※一部併設イベント会場)



勝関橋テクニカルツアー



トイスラー記念館

1	日本橋	山梨中央銀行東京支店	1931 徳永庸	13	丸の内	東京會館	1971 谷口吉郎+三菱地所
2	日本橋	丸石ビル	1931 山下寿郎	14	九段	千代田区役所新庁舎	2007 清水建設+佐藤総合 計画+鳳コンサルタント
3	日本橋	近三ビルヂング	1931 村野藤吾	15	神田	文化学院本館 (一部)	1937 西村伊作
4	日本橋	日本銀行本館	1896 辰野金吾	16	日比谷	日比谷公会堂/市政会館	1929 佐藤功一
5	日本橋	三井本館	1929	17	永田町	国会議事堂	1936 臨時議院建築局
6	日本橋	日本橋三越本店	1927 横河工務所	18	築地	聖路加国際病院聖ルカ礼 拝堂+トイスラー記 念館	1932 J・V・W・バーガミニ ー+A・レーモンドほか
7	日本橋	三菱倉庫ビル	1930 三菱倉庫	19	築地	勝関橋	1940 瀧尾達也+安宅勝
8	日本橋	日証館	1928 横河工務所	20	小石川※	旧磯野邸 (銅御殿)	1912 北見米造
9	日本橋	ArchitectS office	戦前	21	千駄木※	旧安田楠雄邸	1919 清水組
10	日本橋	日本橋高島屋	1933 (1952)片岡安+高橋貞 太郎+前田健二郎	22	本郷※	求道会館	1915 武田五一
11	大手町	JAビル (農協ビル)	1964 佐藤武夫	23	代官山	デンマーク王国大使館	1979 槇文彦
12	丸の内	第1/第2鉄鋼ビル	1951/1954池田建築設計事 務所				

イベント報告:都市楽師PJ

構成

- part.1「10人のラッパ吹きと、名建築たち。」
江戸桜通り(三井本館、三越本館間) 全2回
- part.2「都市楽師、日本橋に現る。」全14回
滝の広場/三井タワーアトリウム/三越新館正面玄関/常盤橋
- part.3「水上の音楽。」日本橋川(常盤橋～亀島川) 全6回
- part.4「邸宅建築で、リュートを愉しむ。」千駄木:旧安田楠雄邸

参加都市楽師メンバー

Part 1	聖パレンティン・プラスアンサンプル	管楽器
Part 2	近藤治夫・オオノシンヤ	バグパイプ
	ザ・ブリュゲル・バンド	バグパイプ
	アンサンプル雲水	古楽アンサンプル
	岩附智之・熊本比呂志	パーカッション
	高子由佳	クラリネット
Part 3	木田智之	ハープ
	木田直子	歌
Part 4	佐藤亜紀子	リュート

Part 1 10人のラッパ吹きと名建築たち



バグパイプバンドの練歩きのあと、クラシックな列柱に、楽師の呼び交わすファンファーレが響く

Part 2 都市楽師、日本橋に現る



日本橋界隈の歴史的建造物に、都市楽師たちが出現。物の雰囲気合わせた音楽を奏でる

イベント報告:都市楽師PJ

協力

常磐橋再生プロジェクトCAPPS(常磐橋)
株式会社ジール(船舶)
水の都中央区を作る会 二瓶文隆
財)日本ナショナルトラスト・たてもの応援団

Part 3 水辺の音楽



©山口敦

ケルトの古楽ハープとスコティッシュソングのデュオ
を聴きながら、ボートに乗って水辺から建築散策

Part 4 邸宅建築で、リユートを愉しむ



©K.Inoue

大正の邸宅建築「安田楠雄邸」でリユート奏者の奏でる音楽
とともに建物内をめぐる

コンセプト

一步先の東京を 竹芝棧橋より出発する東京湾視察船「新東京丸」にて見学する。

実績

開催日:5月15日(木)・16日(金) 定員60名×2便
参加費:1000円(実費)



イベント報告: フォーラム

フォーラム・東京を語る

時代のオピニオンリーダーがそれぞれの切り口で東京を語る

2008年5月14日(水)～16日(金): 18:30～20:00 (14日のみ22:00まで)

会場: 日本橋・室町福德塾

14日(水) **宮田亮平(東京藝術大学長)×團 紀彦(建築家)**
5,000円(バイキング式お食事、ドリンク飲み放題付)
金属工芸家と建築家。それぞれのまなざしから、東京の魅力、建築の魅力について語っていただきました。

15日(木) **小宮山宏(東京大学総長)×芦原太郎(建築家)**
1500円(ワンドリンク付)
時代を牽引するお二人のゲストから、アートやアカデミーなどの切り口で東京を語っていただきました。

16日(金) **増田彰久(写真家)×五十嵐太郎(東北大学准教授)**
1500円(ワンドリンク付)

旅する写真家と旅する建築史家。話題豊富なお二人から東京を旅し、撮影する楽しみ方をご紹介いただきました。

司会進行: 大西佑季(モデル・建築エッセイスト)

Event Report 2008



14日 左: 宮田氏 右: 團氏



15日 左: 小宮山氏 右: 芦原氏



16日 左: 五十嵐氏 右: 増田氏



open! architecture
建築のまち・東京を開放する

open! architecture
建築のまち・東京を開放する

イベント報告:タイアップ企画

開催報告

●まち歩き企画

昭和初期の東京へ ～当時の案内書を持って皇居周辺を歩く～

・日比谷公会堂・日比谷公園・法務省・桜田門・二重橋・皇居外苑・大手門・九段会館を回るまち歩きツアーを実施。

日時: 5月16日(金) 13:30～15:30
参加者: 16名 参加費: 1000円
解説: 伊東一氏



●旧磯野邸(銅御殿) 見学会

・所有者の方の特別のご配慮により、邸内を見学。
※雑誌「東京人」とのタイアップ企画として実施。運営は同誌で実施。

主に購読者が応募。競争率数倍の人気企画となった。

日時: 5月17日(土) 10:30～11:30
参加者: 20名 参加費: 1000円
解説: 鈴木博之氏(東京大学教授)

●写真教室企画

「建築写真を撮ってみよう 建築写真家下村純一氏による写真講座」

皇居周辺の古典建築の撮影に挑戦。

※につぼんmuseumとのタイアップ企画として実施。運営は同会で実施。

日時: 5月17日(土) 13:00～16:00

参加者: 10名 参加費: 2500円

●求道学舎における見学会およびシンポ企画

「まちから学ぶ連続シンポジウム」人がまちを育て、まちが人を育む 第1回 本郷エリアの求道会館と西片町

※「地域再創生プログラム」「につぼんmuseum」「サステナブル・コミュニティ研究所」合同企画として実施。

日時: 5月17日(土)

1部 13:00～14:00 見学会

2部 14:00～16:30 シンポジウム

パネラー 新堀学氏(地域再創生プログラム副理事長)

川村健一氏(サステナブル・コミュニティ研究所所長)

近角真一氏(集工舎代表)、他

参加者: 35名 参加費: 1,000円～1,500円



パブリシティ:アドバタイジング

広告

4/9プレス発表

4/12 Webサイトオープン
アクセス数:約19,000PV
(~5月末)

4/26 朝日新聞 首都圏版
発行 約390万部

4/18 都市楽師チラシ配布開始
6,000部

5/5 イベントマップ配布開始
30,000部

他
Webサイトリンク(推定) 7サイト

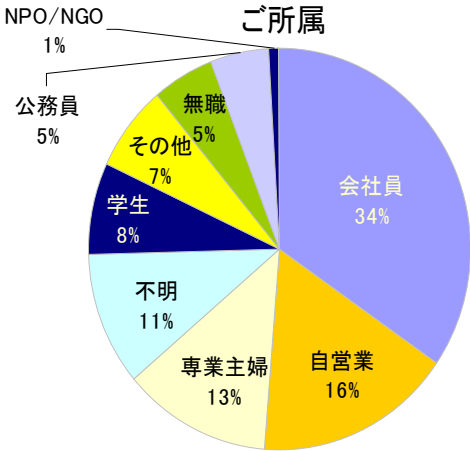
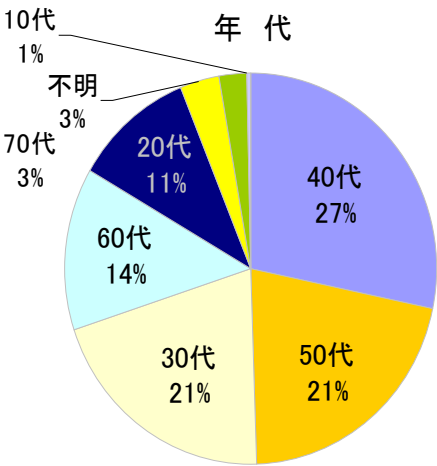
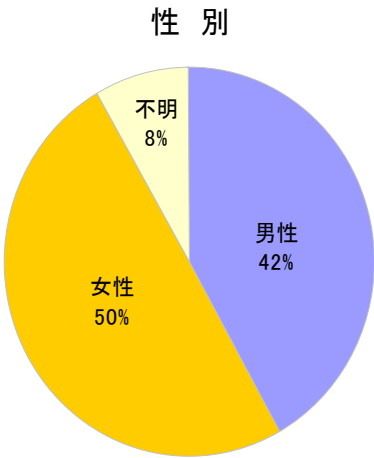


[illegible]

アンケート:参加者

建築開放区/東京湾クルーズ (水辺から愉しむ東京) (サンプル数:487s)

回答者



アンケート:参加者

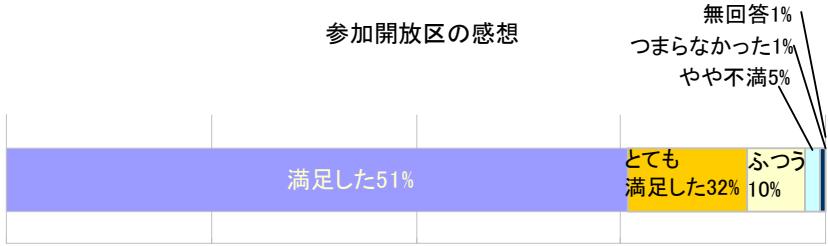
建築開放区/東京湾クルーズ (水辺から愉しむ東京)

回答 (設問一部抜粋)

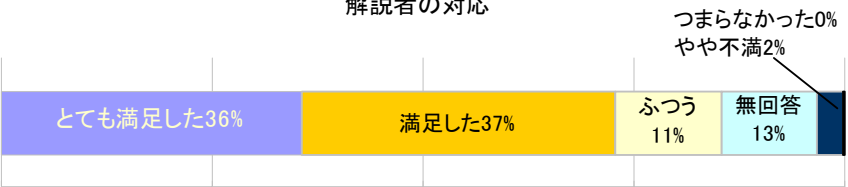
イベントを知ったきっかけ



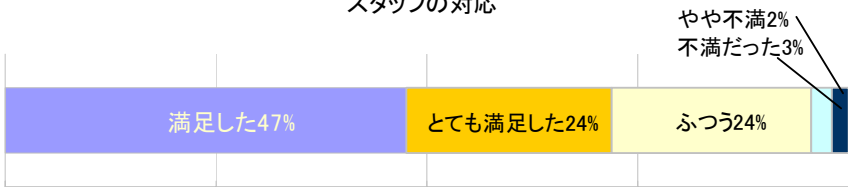
参加開放区の感想



解説者の対応



スタッフの対応

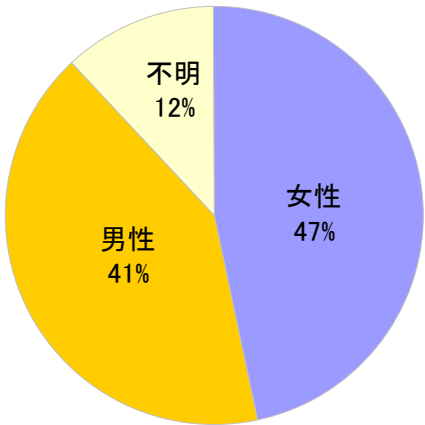


アンケート:参加者

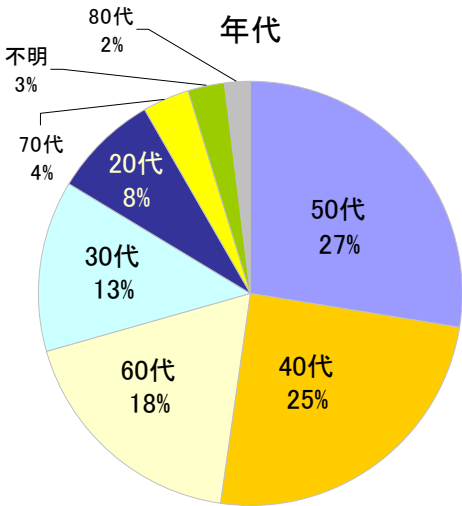
都市楽師プロジェクト (サンプル数: 109s)

回答者

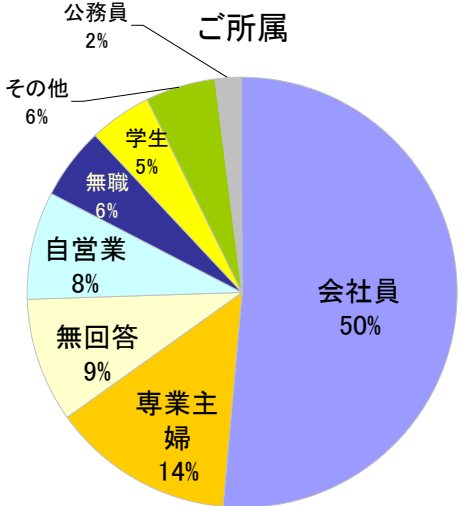
性別



年代

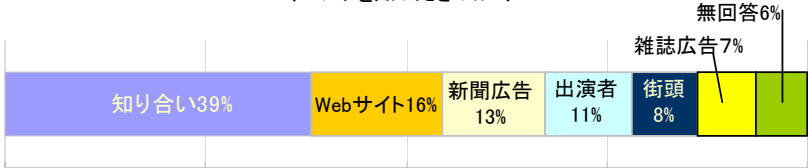


ご所属

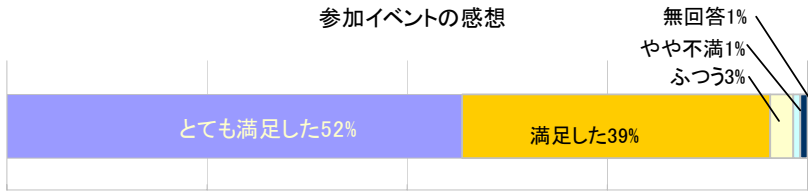


回答

イベントを知ったきっかけ



参加イベントの感想



2008年5月14日～5月17日
各地域の皆さん、ボランティアの方々のあたたかいご協力に感謝いたします。



発行：2008年7月
文・編集：斉藤・池田
写真：八木・山口・井上・国士舘大学